学びのひろば旭 vol.125

旭市教育委員会
教育総務課（☎85-8617）
生涯学習課（☎85-8627）
体育振興課（☎64-1132）

市民スポーツの活動拠点 より利用しやすい施設を目指して

社会体育施設は、市民の心身の健全な発達と生涯スポーツの普及のため、スポーツや趣味など、さまざまな活動を行うことができる施設です。

市では、社会体育施設をより利用しやすい施設とするため、令和５年度から指定管理者制度を活用した包括的な管理運営を行っています。

指定管理者制度とは

公の施設の管理運営を、地方自治体が指定した「指定管理者」が行う制度です。民間企業・財団法人・ＮＰＯ法人などが有するノウハウを活用して、市民サービスの向上や経費の削減を図ることを目的としています。

指定管理者の取り組み

指定管理者である「あさひスポーツまちづくりパートナーズ」が、体育館や野球場などの社会体育施設の管理運営を行っています。

指定管理者は、施設の維持管理だけでなく、スポーツ教室なども実施しています。施設の利便性を高め、利用者数の増加を目指すとともに、市と連携を取りながら、市民のスポーツ実施率の向上や健康の維持・増進、地域コミュニティの醸成などに取り組んでいます。

ワンコインフィットネス（ボディパンプ）

主な取り組み内容

- 利用可能な曜日・時間の拡大
- キャッシュレス決済の導入
- トレーニング機器などの設置を拡充
- 各種スポーツ教室（ヨガ、バレエ、チア、ダンス、空手、卓球、バスケットボールなど）の実施
- ワンコインフィットネス（ストレッチ・コアトレーニング、ボディパンプ、ボディコンバットなど）の実施

くわしくは、旭市スポーツ施設ホームページ（https://aspo.jp/）で確認できます。

広報で振り返る あの日あのときのあさひ 第17回

1996年（平成８年）２月号

このコーナーでは過去の広報を紹介し、その時代を振り返ります。

今回は広報うなかみ平成８年２月号を紹介します。

この号では、当時の新春行事を報じています。一つは「尚武館鏡開き」です。地元の剣士たちが集まり初稽古をした後、鏡餅を割ってお汁粉にして食べ、１年の健康と技術の向上を願いました。

もう一つは「元旦マラソン大会」です。寒さに負けない体と心をつくろうと、１月１日に雷神社とその周辺をコースとして開催され、多くのランナーがこの大会で新年のスタートを切りました。

第20回海上町元旦マラソン大会
健康と安全を祈り
新春に261人が健脚を競う

元旦マラソン大会

平成８年の主な出来事

- アトランタパラリンピックの陸上競技で、荒井のり子選手が金メダルを獲得
- 新たな祝日「海の日」が制定

平成8年
2月号
NO360
広報うなかみ
尚武館鏡開き
健康と技術の向上を願い

表紙（尚武館鏡開き）